取扱説明書

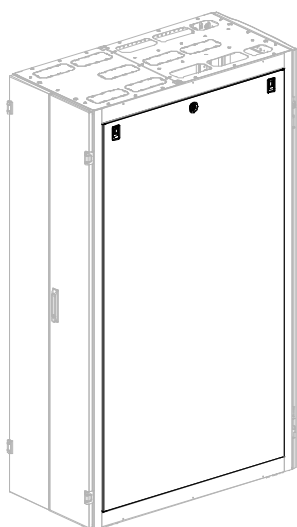
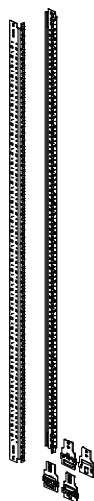
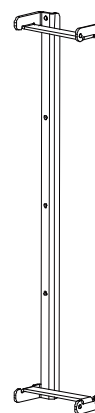
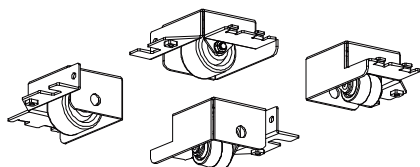
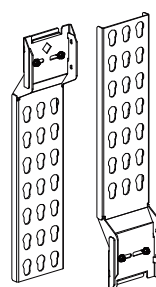
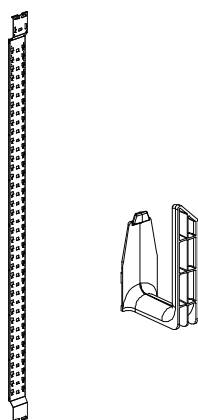
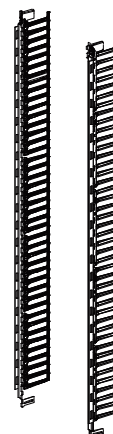
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

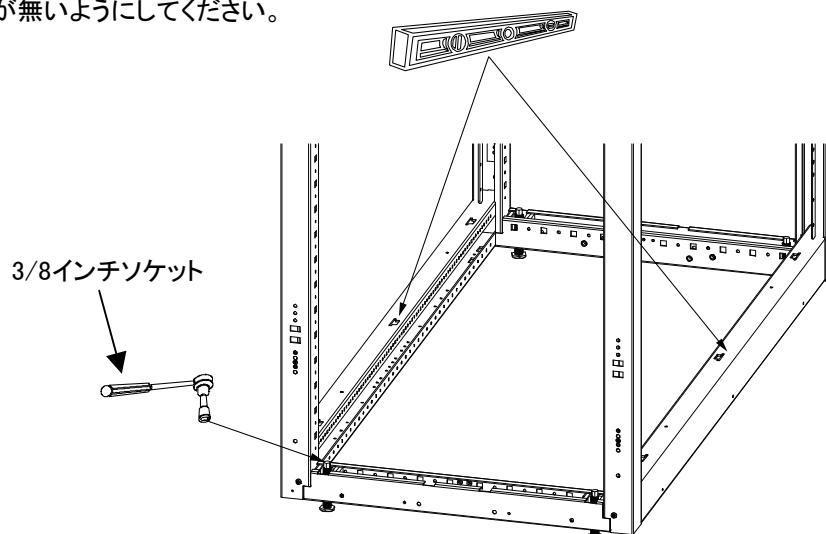
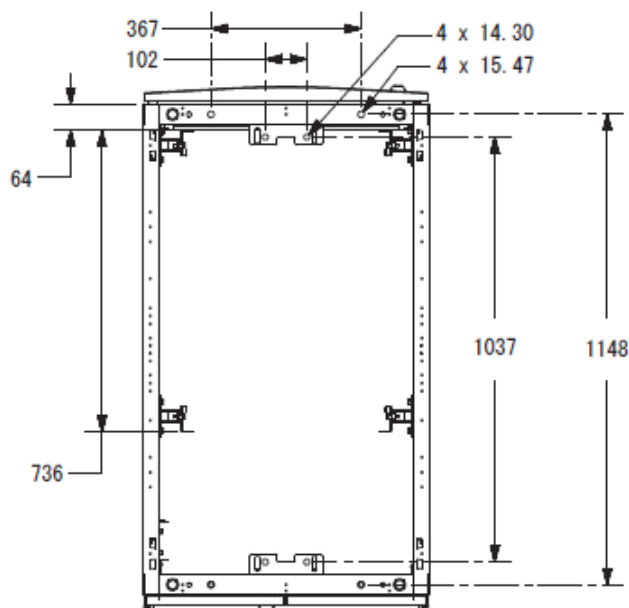
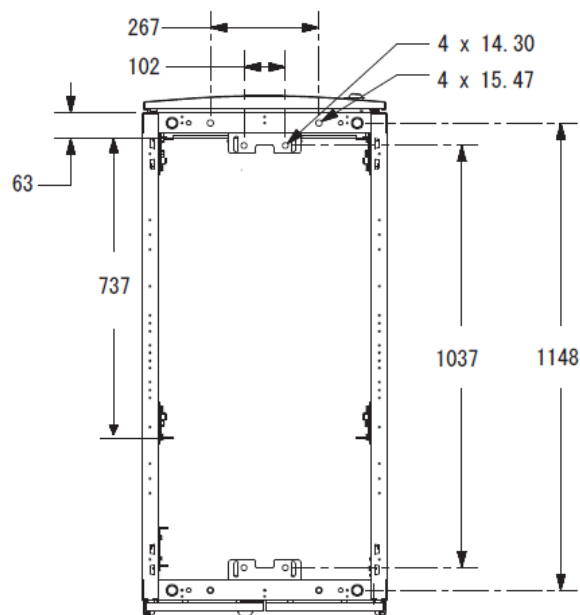
ハードウェアキット（NS-KIT）

連結用ブラケット・・・・・・・・・・・・・・ 4
#10-32x1/2”ネジ・・・・・・・・・・・・・ 8
5/16-18x3/4”ボルト・・・・・・・・・・ 4
フロアアンカーブラケット・・・・・・ 2
#10ロックワッシャー・・・・・・・・・・ 8
ケージナット・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
#12-24ネジ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

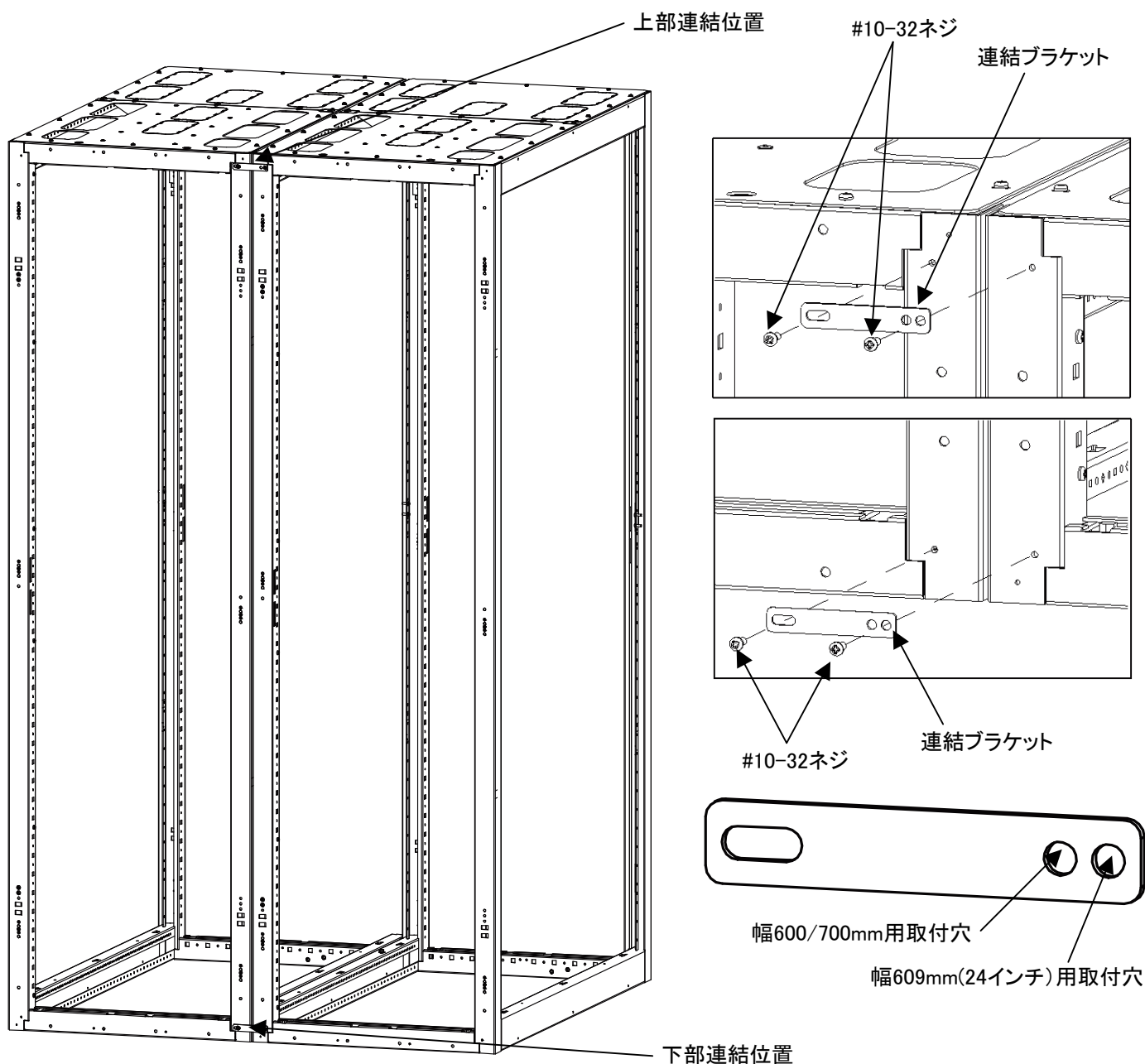
アクセサリ

サイドパネル
（S22PS、S52PS）

ケージナット用マウントレール&ブラケット
（S62RC、S65RC、S72RC、S75RC）

パッチパネル垂直取り付け用ブラケット
（SVPPB）

キャスター
（SCSTR）

電源コンセント用ブラケット
（SVPDUB）

ケーブル管理チャネル&L字リング
（S62BRCK、S65BRCK、S72BRCK、S75BRCK）

ケーブル管理フィンガー&ブラケット
（S62BRFK、S65BRFK、S72BRFK、S75BRFK）

キャビネットを水平にする

キャビネットをフロアに直接設置する場合:
レベルフットを引込め、キャビネットを設置する位置まで移動します。3/8インチソケットを用いて、キャビネットの加重が確実に支えられるまでレベルフットを下ろします。下図にあるように、ベース部に水平器を設置して、キャビネットが床に対して水平になるようにレベルフットを調節します。連結したキャビネットの場合、隣接するキャビネットは同じ高さおよび平行になるようにし、キャビネット間に隙間が無いようにしてください。

架台等を用いてキャビネットをボルト固定する場合:
ボルト4本を用いて、キャビネットフレームを架台に固定します。
固定用ボルトは同梱されていません。(取付穴外径:15.47mm)

注:キャビネットの最大耐荷重は1134kgです。荷重が均一になるよう機器を搭載し、重量の重い機器はキャビネットの下部に設置してください。

キャビネットの連結

重要:
サイドパネルを使用する場合は連結する前に取り付けてください。また、連結前にキャビネットが水平か確かめてください。
キャビネットが水平でないとドアを適切に取り付けることができません。

上部連結ブラケット2個と下部連結ブラケット2個を用いて、キャビネットを連結します。ブラケット1個につきネジ(#10-32)を2本用います。

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

取扱説明書

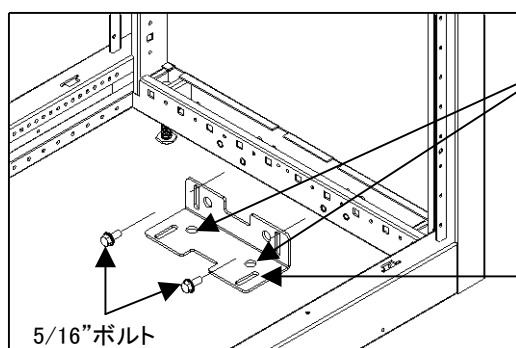
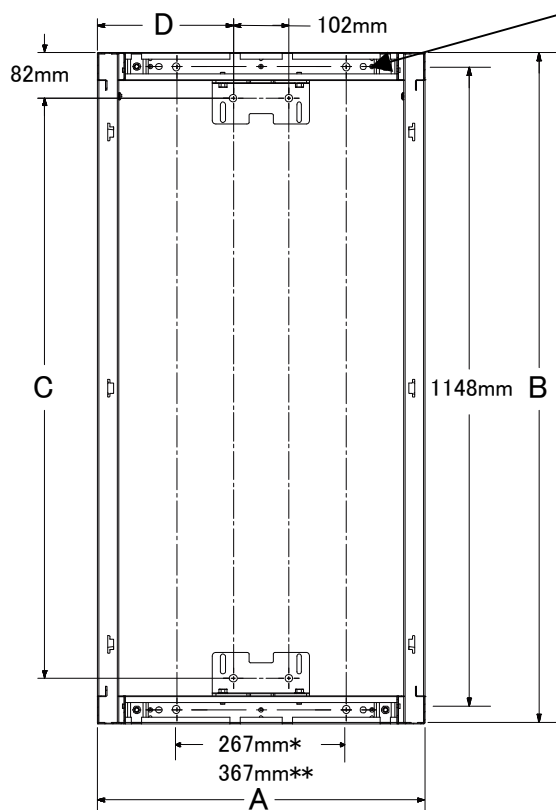
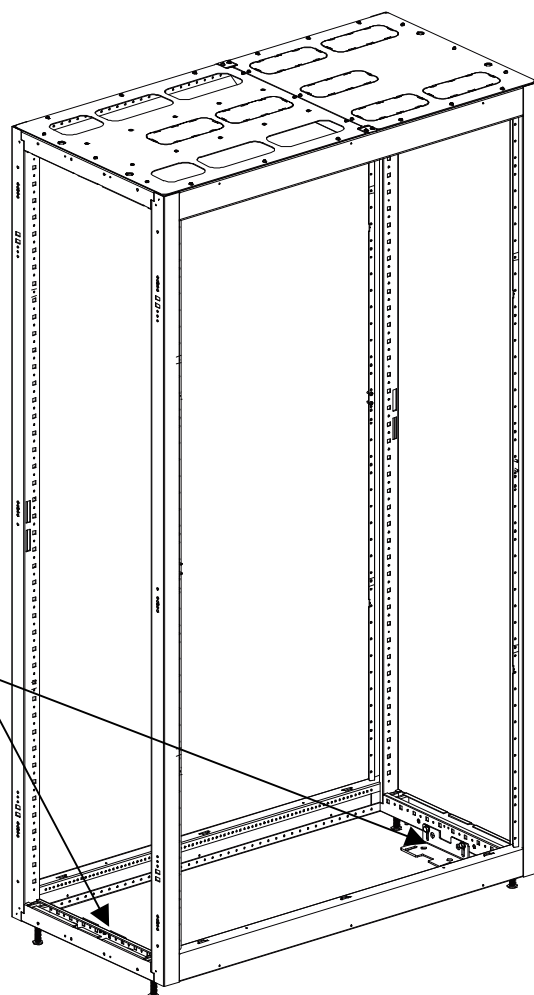
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

フロアアンカーブラケット

Net−SERVキャビネットは単体で設置する場合も、連結して設置する場合でもフロアにしっかりと留める必要があります。フレームを直接ボルト固定する方法と、下記のようにフロアアンカーブラケットを取り付け、そのブラケットをフロアに固定する方法があります。

1. フロアアンカーブラケットを、ボルト（5/16”）2本を用いてキャビネットフレームの内側に取り付けます。キャビネットの高さに合わせて調節できるよう、ブラケットのネジ止め部はスロット状になっています。
2. フロアのタイプに合ったハードウェアを用いて、ブラケットとフロアを固定します。フロア固定の詳細寸法については、下図を参照してください。

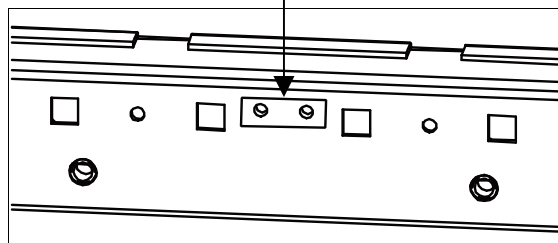
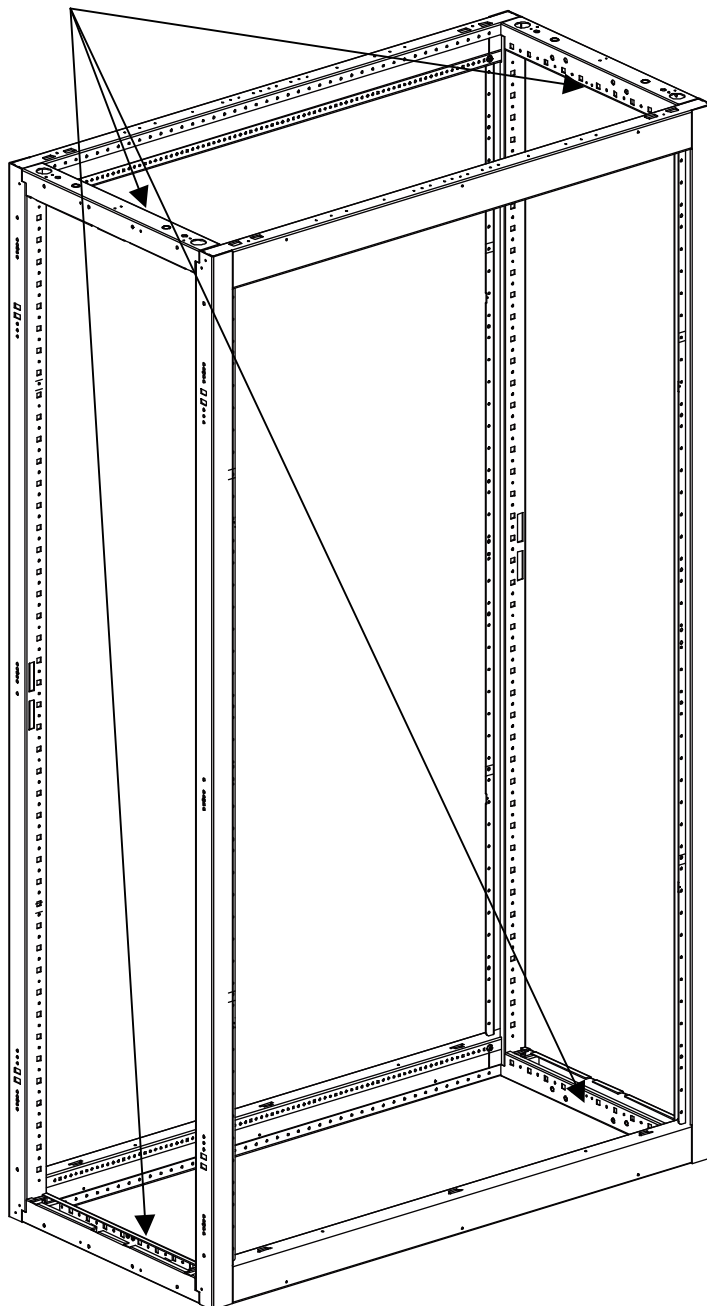
注：フロアアンカーブラケットは、レベルフットが下げられている状態、またはキャスターが取り付けられている場合にのみ使用します。キャスターが取り付けられている場合は、下図とは逆の向きにブラケットを取り付けてください。寸法が長い面をキャビネット側に固定することで、キャスターの高さに合わせて調節が可能です。

キャビネットサイズ		取り付け寸法(mm)			
幅	奥行き	A	B	C	D
600mm	1200mm	600	1200	1035	250
700mm	1200mm	700	1200	1035	300

＊　幅600mmタイプのキャビネットの場合
＊＊ 幅700mmタイプのキャビネットの場合

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

グランディング

CBN（Common Bonding NetworK）へのグランディング接続位置は下記を参照してください。グランディング位置の塗装を剥がしてください。ネジ（#12－24）を用いてグランディング用端子を取り付けます。グランディングジャンパはキャビネットのフレームと背面観音式ドアの間に予め取り付けられています。
Net-SERVキャビネット全てにグランディングジャンパーが付いています。

塗装を剥がし、#12－24ネジ（2本）を用いてグランディング端子を取り付けます

グランディング端子取付位置

取扱説明書

CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

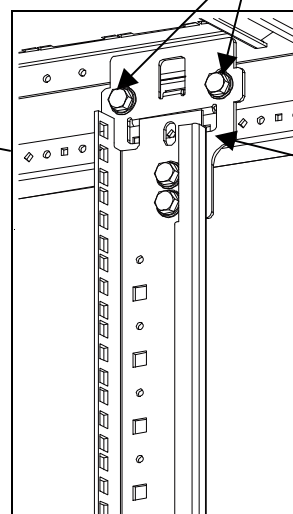
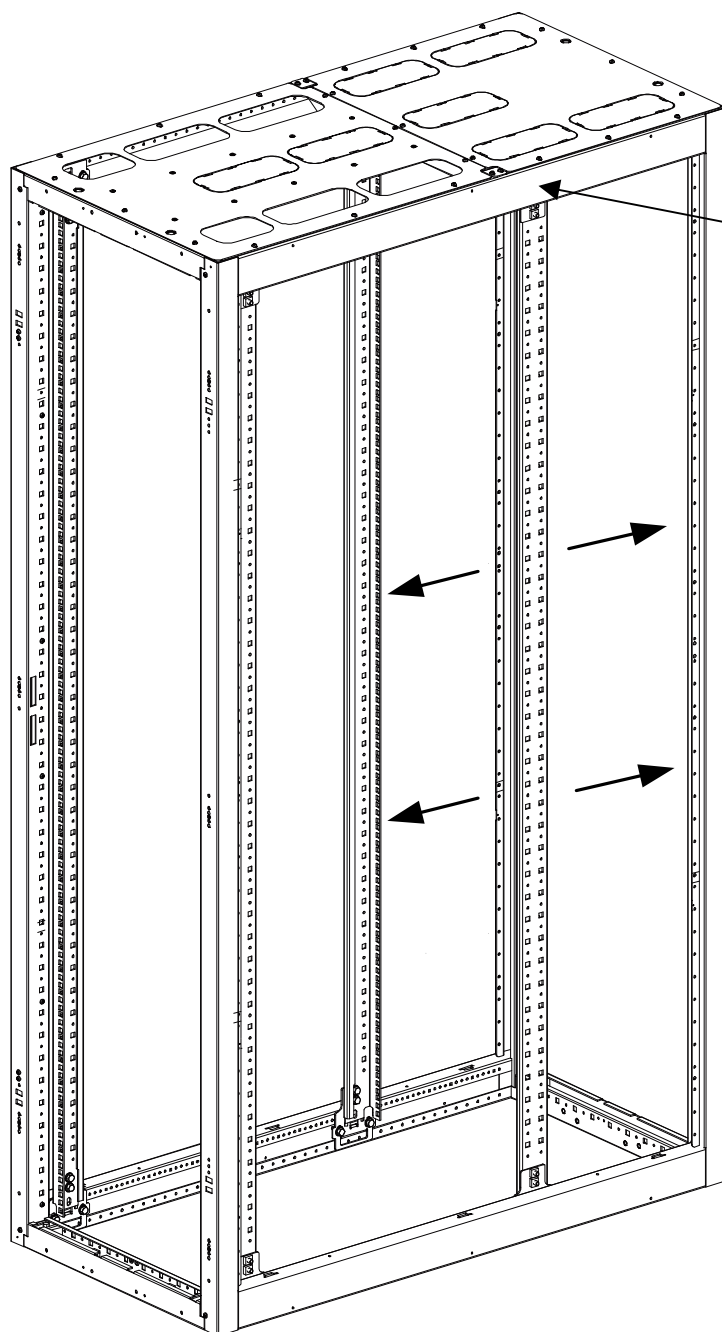
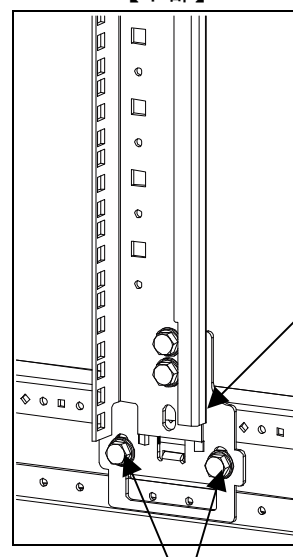
マウントレールの調節

マウントレールは4本全て長節可能です。1/2インチソケットを用いてマウントレールの上下各2カ所のブラケットのボルト(5/16˝)を緩めます。マウントレールをスライドして調節し、再びボルトを締めます。トルク14ft.-lbs(19.0N-m)でマウントレールをキャビネットのフレームに固定してください。

5/16˝ボルトを緩めてマウントレールの位置を調節
(1/2˝ソケットを使用)

ブラケット

【上部】

【下部】

ブラケット

5/16˝ボルトを緩めてマウントレールの位置を調節
(1/2˝ソケットを使用)

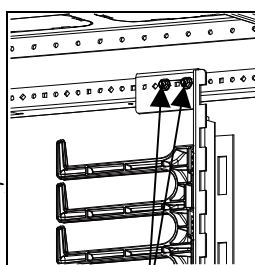
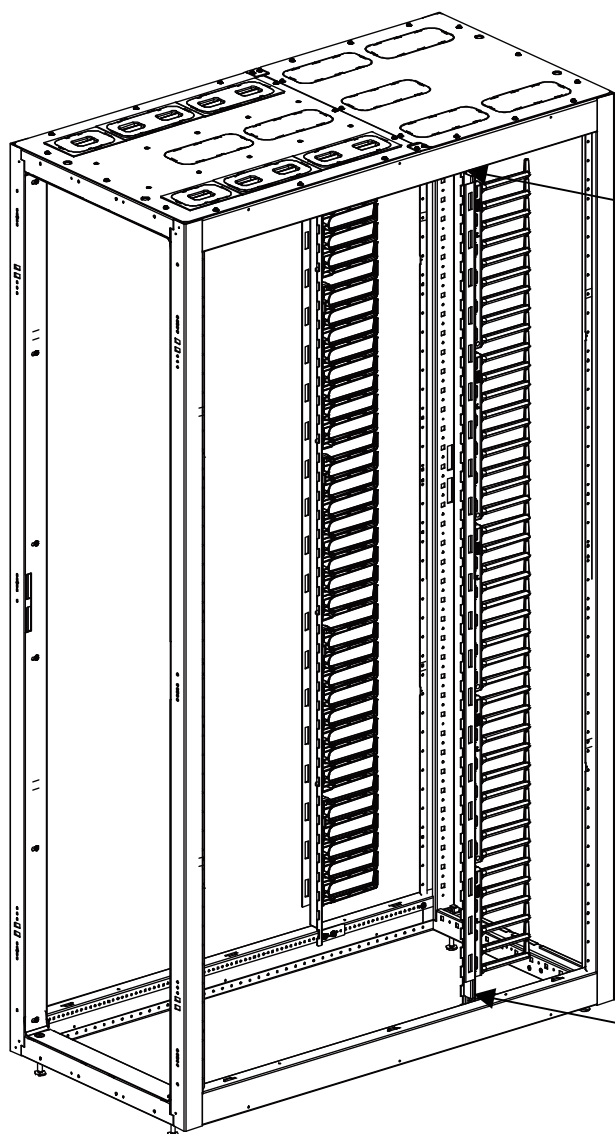
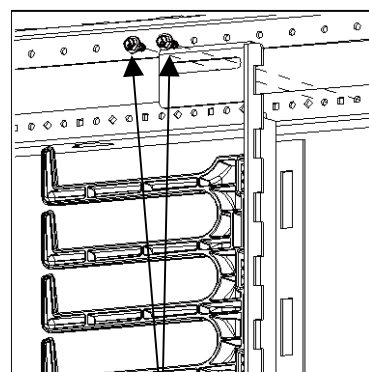
版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

取扱説明書

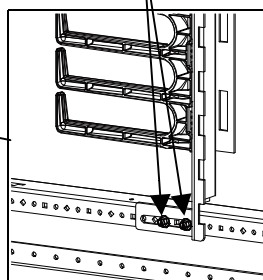
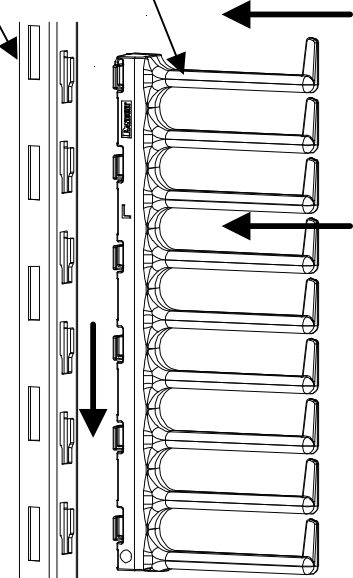
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

ケーブル管理ブラケットおよびフィンガー(オプション:型番/S62BRFK, S65BRFK, S72BRFK, S75BRFK)
ケーブル管理ブラケットの位置を僅かに調節するには、5/16″ソケットを用いてブラケットの上下に取り付けられている六角ネジ(#12-24)各2本を緩めます。ブラケットの位置を調節し、再びネジを締めます。ブラケットの位置を大幅に変更する場合はブラケットの上下に取り付けられている六角ネジ(#12-24)各2本を取り外します。ブラケットの位置を移動し、再びネジを締めます。

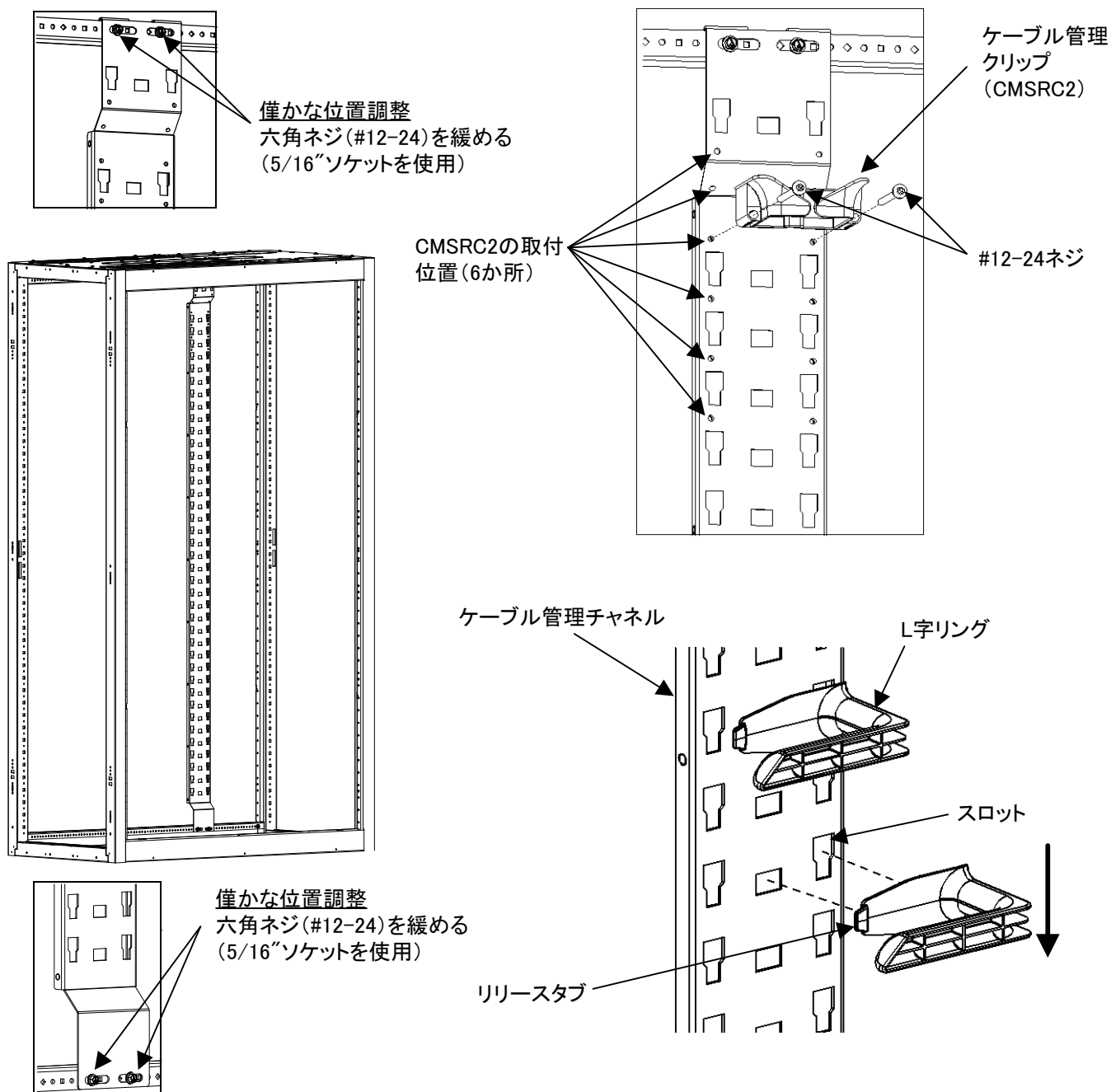
ケーブル管理フィンガーは、背面にあるタブをケーブル管理ブラケットのスロットに挿入し、下にスライドして取り付けます。フィンガーを外すにはフィンガーを上へ押し、ブラケットから取り外します。

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

取扱説明書

CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

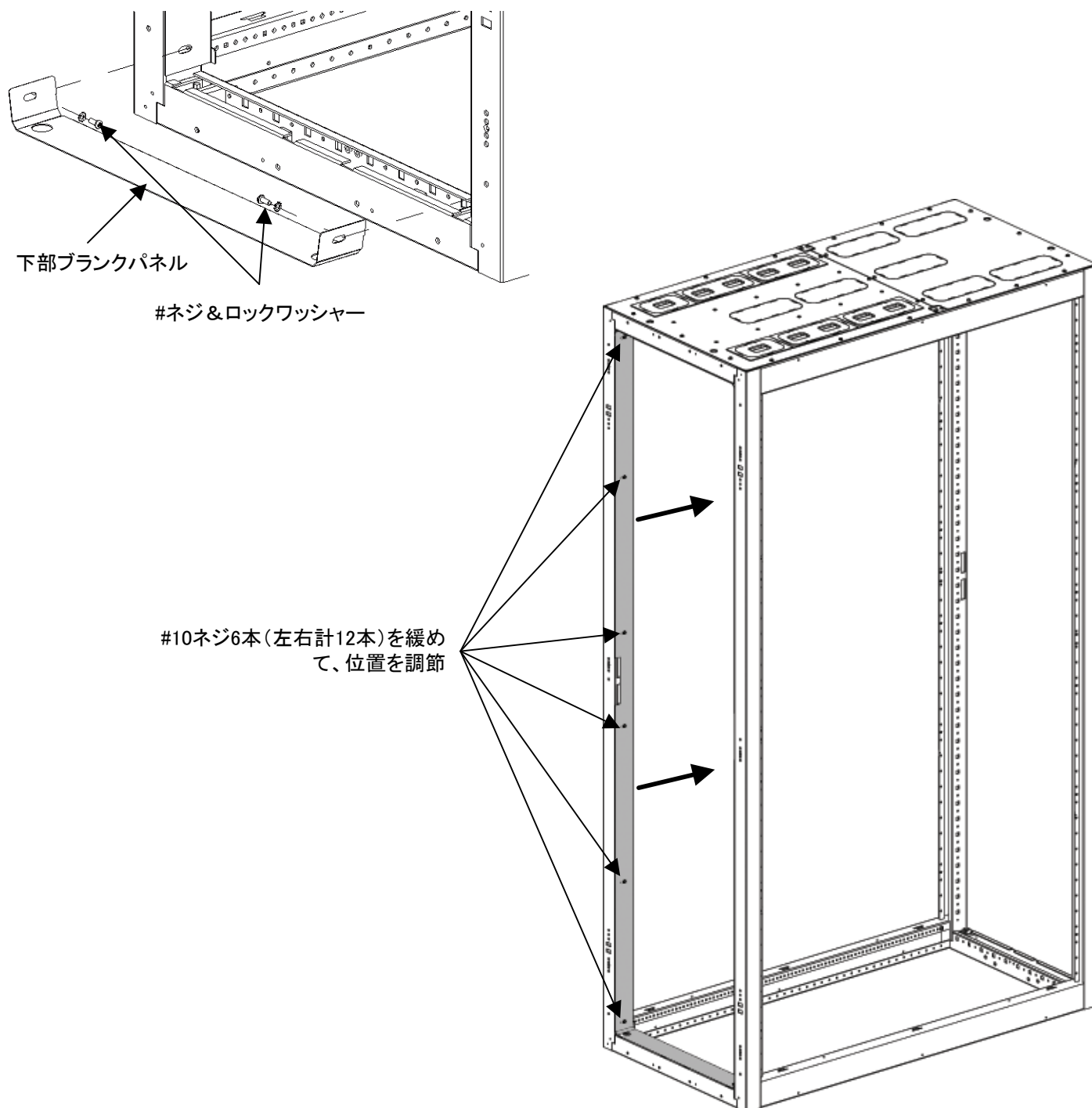
ケーブル管理チャネルおよびL字リング（オプション：型番/S62BRCK, S65BRCK, S72BRCK, S75BRCK）

ケーブル管理チャネルの位置を僅かに調節するには、5/16″ソケットを用いてチャネルの上下に取り付けられている六角ネジ（#12-24）各2本を緩めます。チャネルの位置を調節し、再びネジを締めます。チャネルの位置を大幅に変更する場合はチャネルの上下に取り付けられている六角ネジ（#12-24）各2本を取り外します。チャネルの位置を移動し、再びネジを締めます。

✔ケーブル管理クリップ（CMSRC2）は、ネジ（#12-24）を用いて下記の6か所いずれかに取り付けることができます。
✔L字リングは、背面にあるタブをケーブル管理チャネルのスロットに挿入し、下にスライドして取り付けます。L字リングを取り外すにはリリースタブを手前に引きながらL字リングを上に押し、チャネルから取り外します。

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

下部ブランクパネル＆垂直ブランクパネル

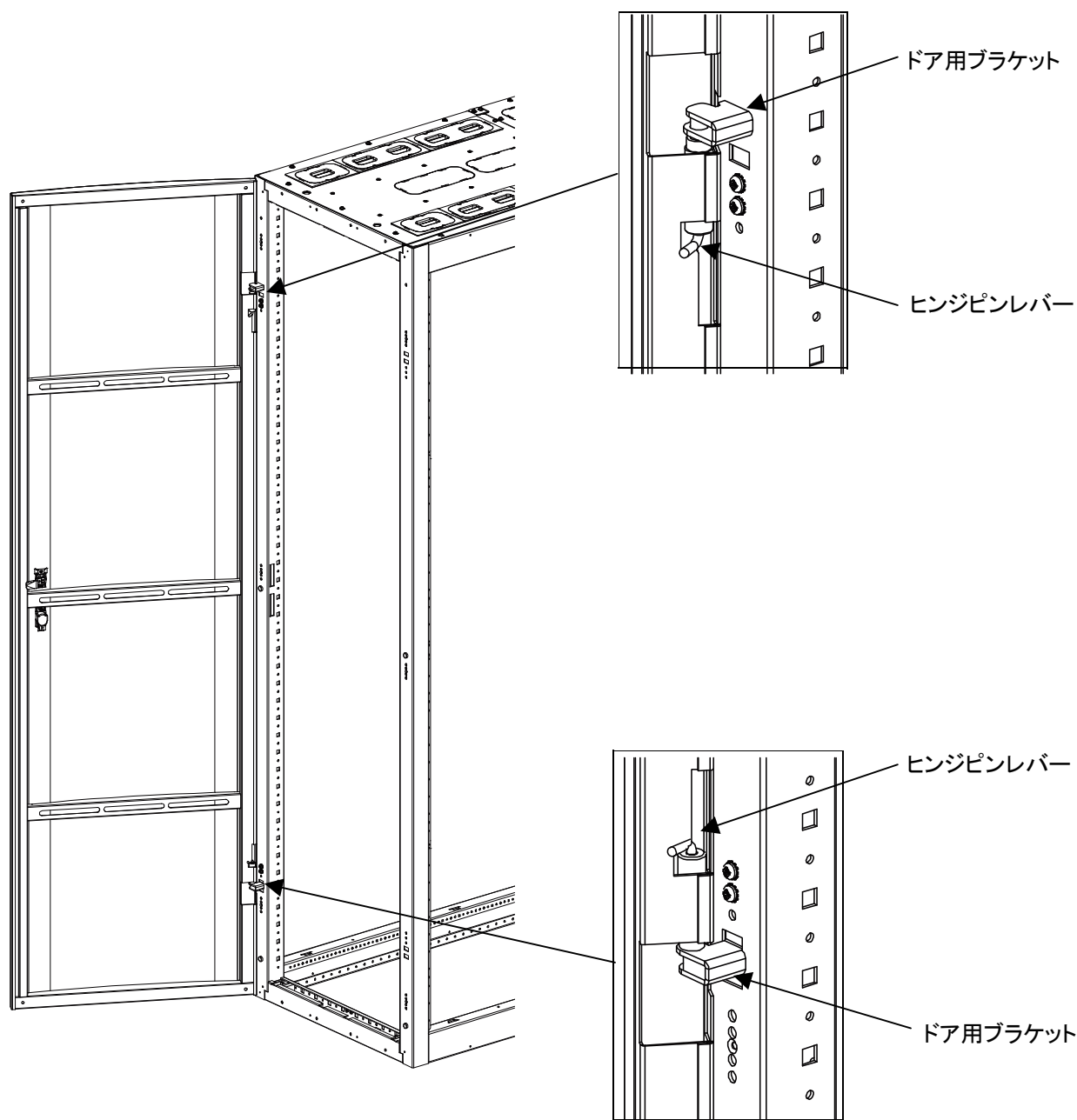
下部のブランクパネルは出荷時には取り付けられていません。取り付けるにはまずブランクパネルの両サイドに取り付けられているネジとロックワッシャー（#10）を外します。ベースフレームにブランクパネルを取り付け、ネジとロックワッシャー（#10）で固定します。

垂直ブランクパネルの奥行きを調節するには、ネジ（#10）6本を緩め位置を調節します。最後にネジ（#10）を締めます。

下部ブランクパネル

#ネジ＆ロックワッシャー

#10ネジ6本（左右計12本）を緩めて、位置を調節

シングルヒンジ式ドア

ドアを持ち上げ、上下のヒンジピンをキャビネット上下それぞれのドア用ブラケットに合わせます。ヒンジピンのレバーを下げドアを取り付けます。ドアを取り外すにはレバーを再び下げ、ドアを取り外します。
注：ヒンジピンが確実にブラケットにはまっていることを確認してください。

取扱説明書

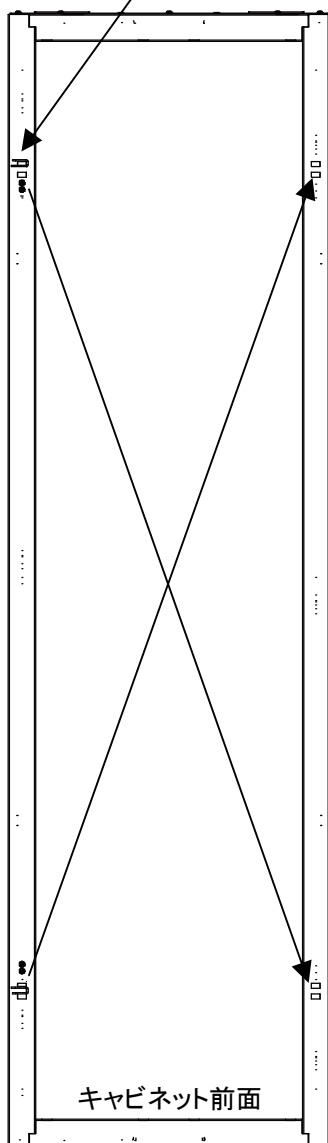
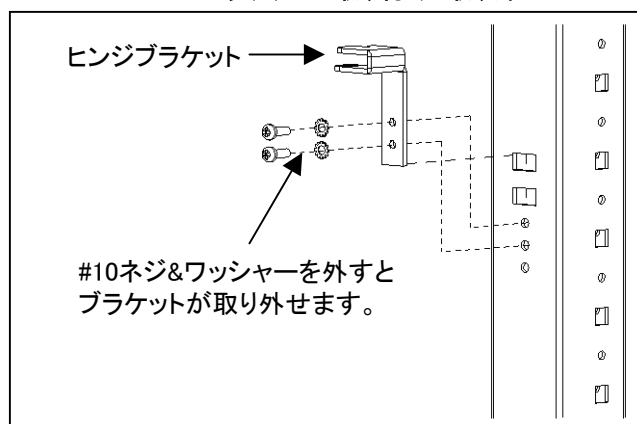
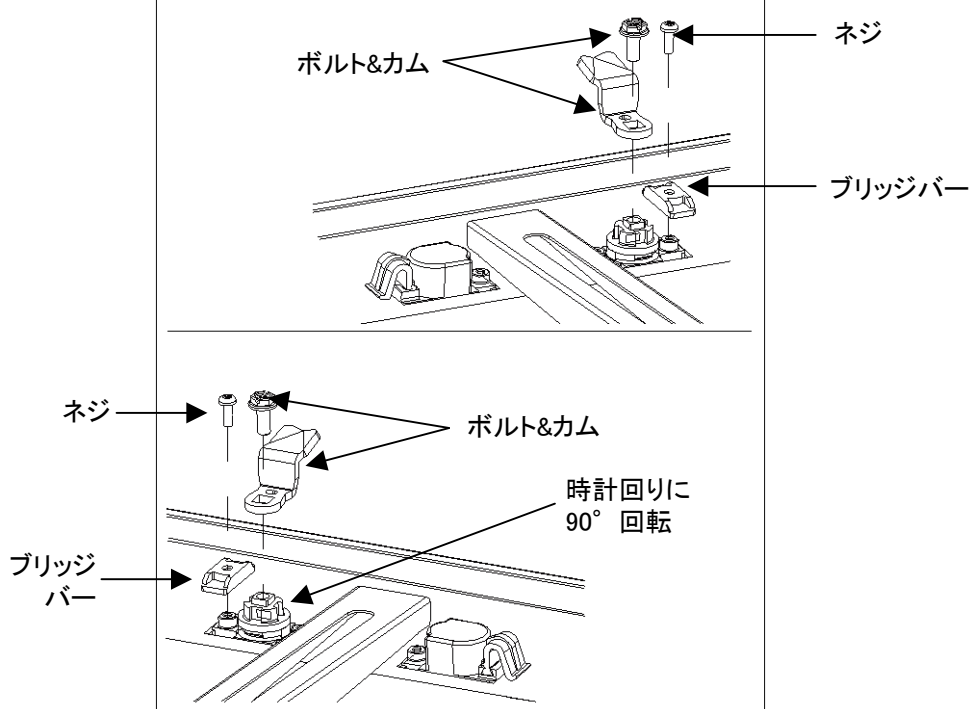
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

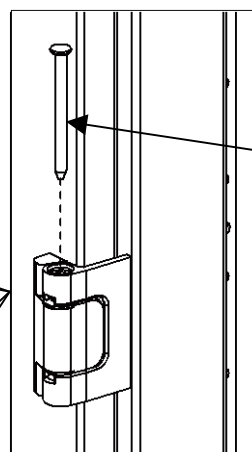
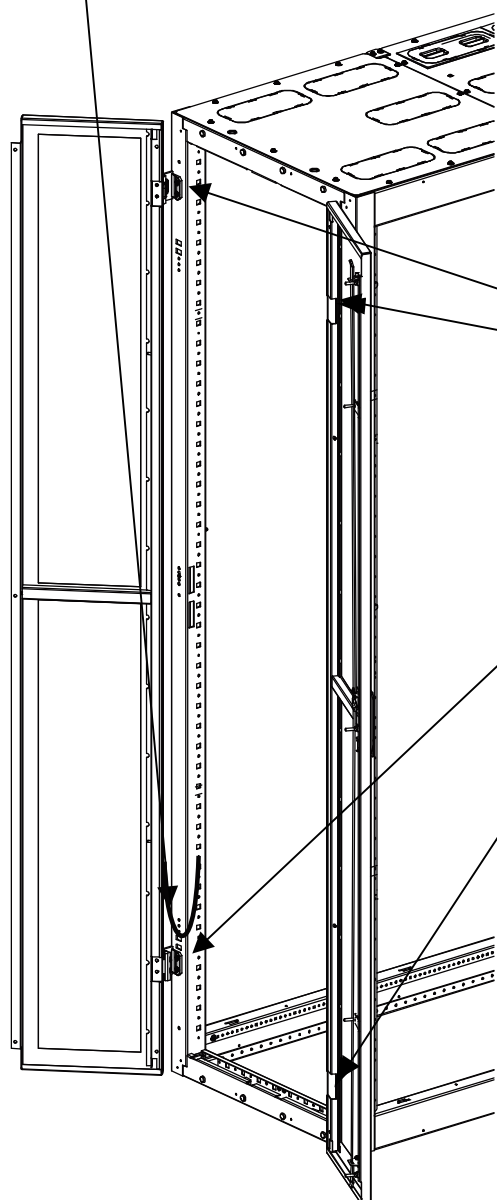
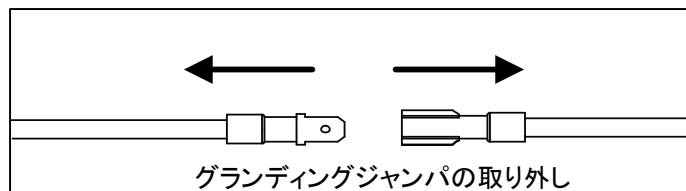
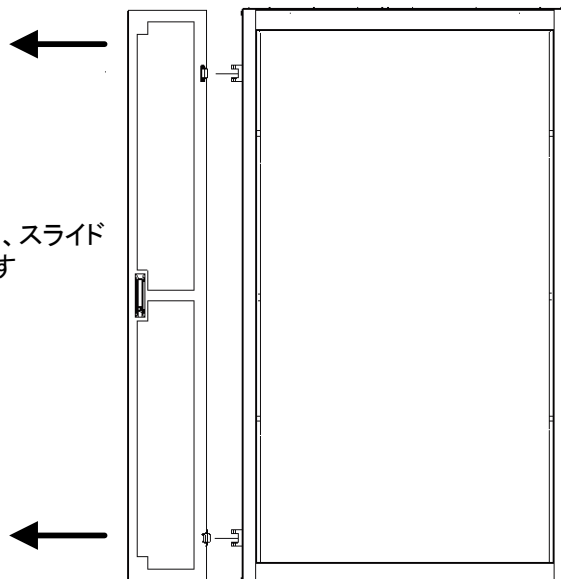
シングルヒンジドア －ハンドル位置の変更

注：シングルヒンジドアは工場出荷時はハンドルが右に取り付けられています。

シングルヒンジドアをキャビネットから取り外します。キャビネットの支柱に取り付けられているブラケットを取り外します（図1参照）。取り外したブラケットを反転させて、反対側の支柱に取り付けます。

ドアハンドルの方向を変更するには、ドアアセンブリからカムを外し、さらにドアからハンドルを外し、180° 回転させる必要があります。ハンドルアセンブリから六角ボルトを外すとカムが外れます。さらにネジとブリッジバーを取り外し、ハンドルアセンブリを180° 回転させます。ネジとブリッジバーを取り付け、カムをボルトで固定します。最後にPANDUITのロゴの位置を変更します。

ヒンジブラケットの取り付け・取り外し

ドアハンドル位置の変更

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

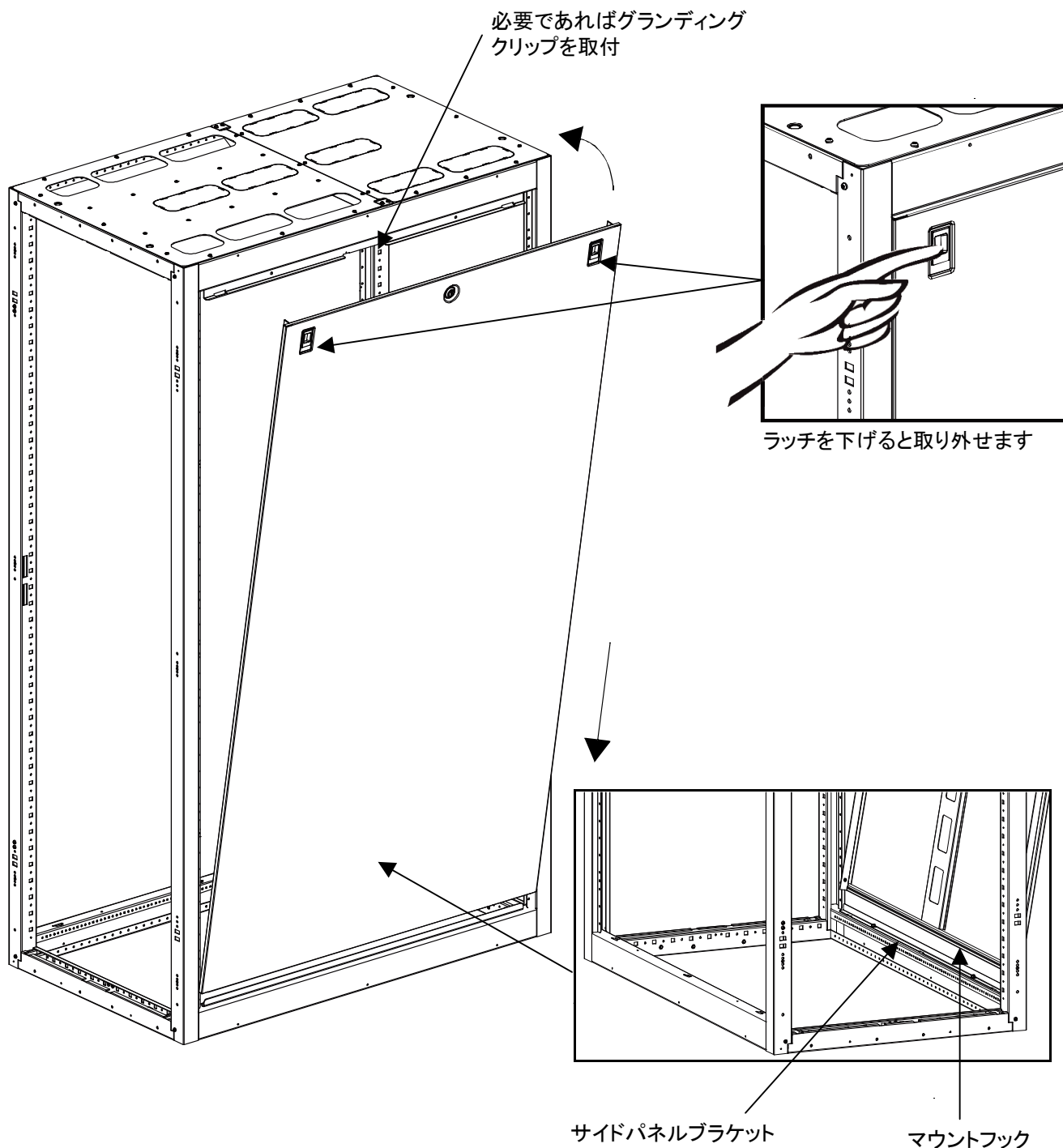
観音式ドア

観音式ドアを取り外すには、まずキャビネットとドアを接続しているグランディングジャンパを取り外します。グランディングジャンパはドア下方に取り付けられています。ドアを閉じ、4か所のヒンジピンを取り外します（ドアを90°の角度まで開かない限り外れない構造になっています）。ドアを90°の角度まで開き、キャビネットから取り外します。
ドアを取り付けるには、上記の手順を逆に行います。

グランディングジャンパの取り外し

4か所のヒンジピンを取り外す。（ペンチなどの工具で、ヒンジを下から押し出してください）

90°に開き、スライドして取り外す

サイドパネルの取り付け

サイドパネルを持ち上げ、キャビネットの下部に合わせて斜めにします。マウントフックがサイドパネルブラケットにはまり、サイドパネルが確実にキャビネットに取り付くまで下げて取り付けます。
ラッチを下げるとサイドパネルを取り外すことができます。

必要であればグランディングクリップを取付

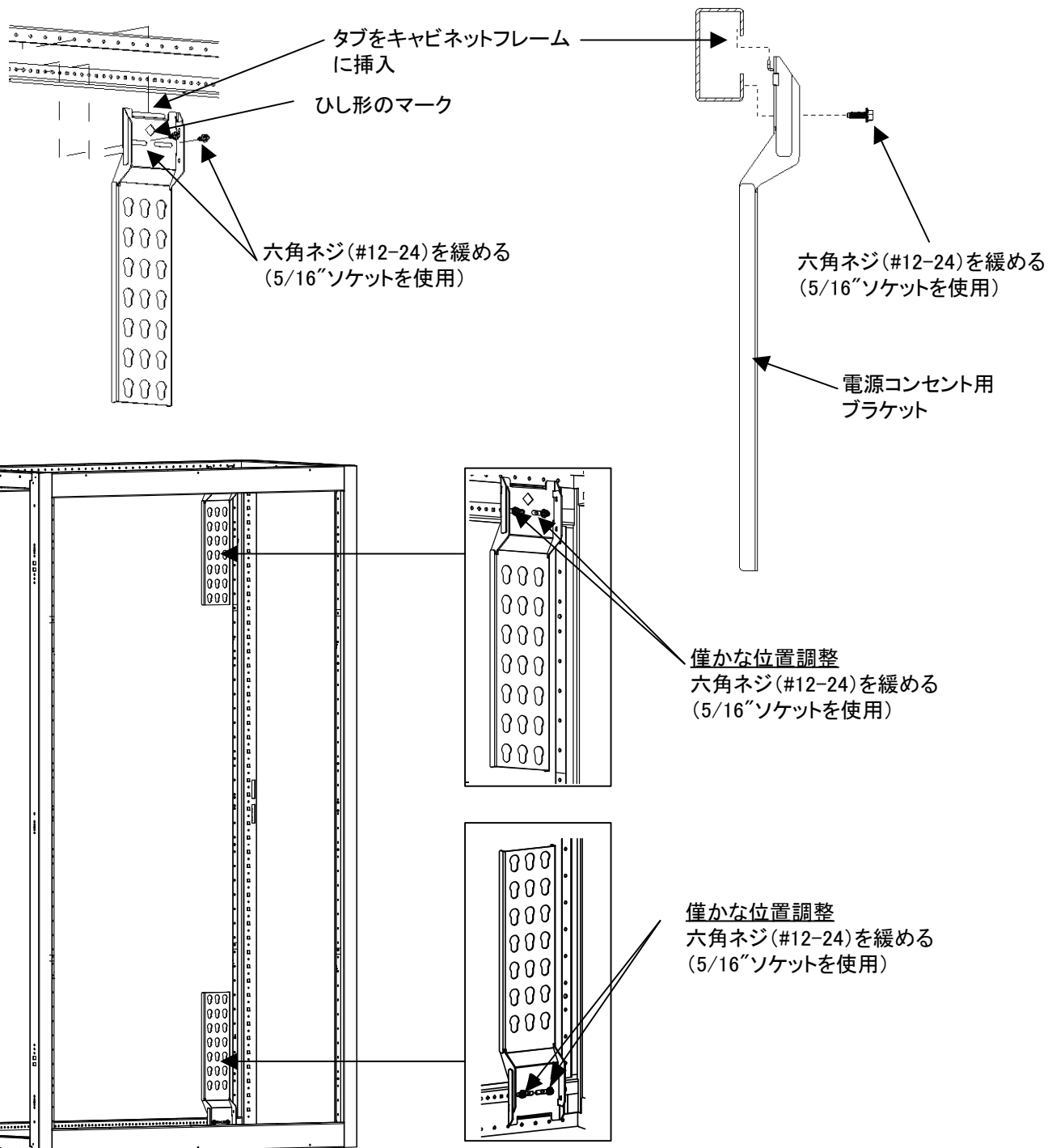
ラッチを下げると取り外せます

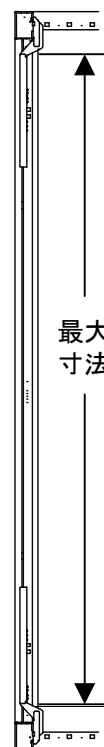
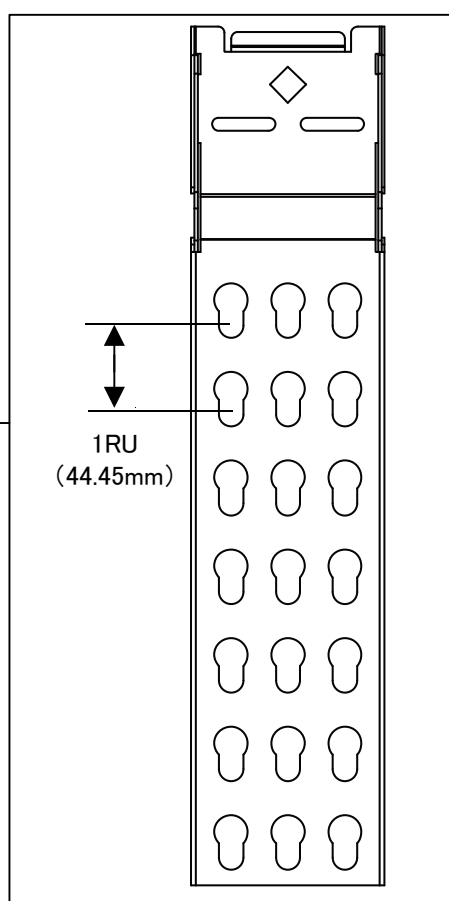
サイドパネルブラケット

マウントフック

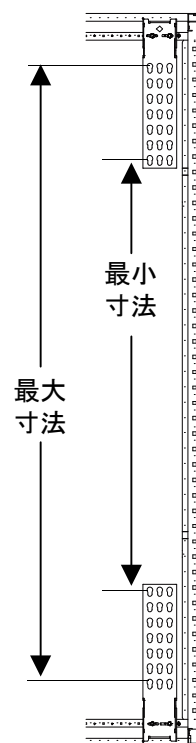
版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

電源コンセント用ブラケット

電源コンセント用ブラケットの位置を僅かに調節するには、5/16″ソケットを用いてブラケットの上下に取り付けられている六角ネジ(#12-24)各2本を緩めます。ブラケットの位置を調節し、再びネジを締めます。ブラケットの位置を大幅に変更する場合は、ブラケットの上下に取り付けられている六角ネジ(#12-24)各2本を取り外します。ブラケットの位置を移動し、再びネジを締めます。下図のように、ブラケットのタブをキャビネットのフレーム部に挿入するようにして取り付けます。
注:一旦外したブラケットを戻す場合、ひし形のマークが付いているブラケットが上部用です。

電源コンセント用ブラケット取付位置

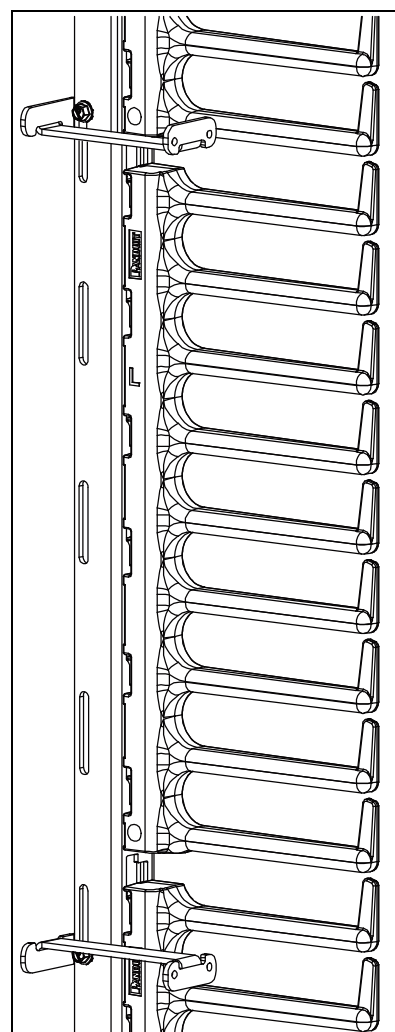
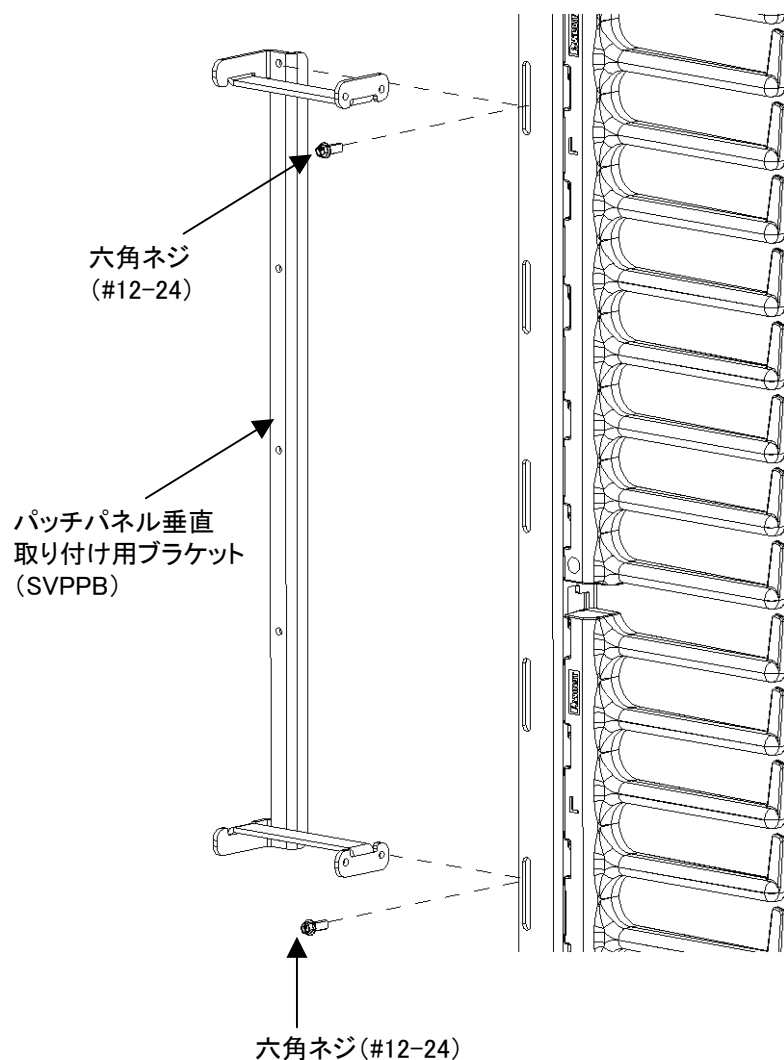
ブラケットの取り付け		
	42U	45U
最大寸法	1720mm	1854mm

電源コンセントの取り付け		
	42U	45U
最大寸法	1644mm	1778mm
最小寸法	1111mm	1244mm

取扱説明書

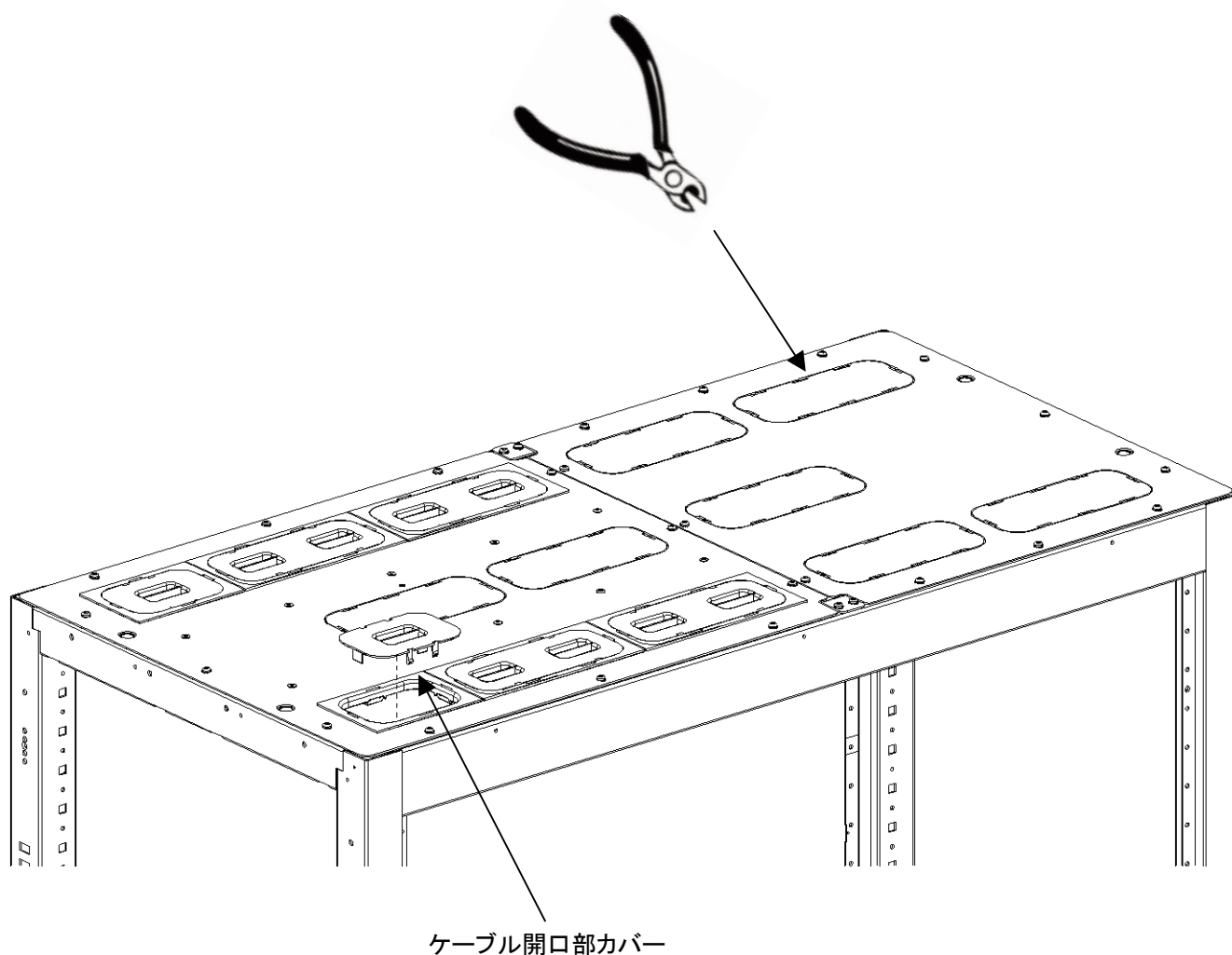
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

パッチパネル垂直取り付け用ブラケット（オプション：型番/SVPPB）

パッチパネル垂直取り付け用ブラケットを垂直に取り付けます。ケーブル管理フィンガーが取り付けられているレールの側面に、六角ネジ（#12-24）2本を用いて取り付けます。

注：
- 幅700mmタイプのキャビネットにのみ対応しています。
- PANDUITのパッチパネルを搭載することをお奨めします。
- 幅700mm/42Uのキャビネットには、ブラケットは最大3個（パッチパネル3枚分）まで搭載できます。
- 幅700mm/45Uのキャビネットには、ブラケットは最大4個（パッチパネル4枚分）まで搭載できます。

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

ケーブル用開口

キャビネットには、ケーブルを通すためのノックアウトが複数あります。開口部に予め取り付けられているカバーは取り外し可能です。ノックアウトは、図にあるようにワイヤーカッターで取り外し可能です。開口部カバーやフィッティングは、別途購入可能です。

取扱説明書

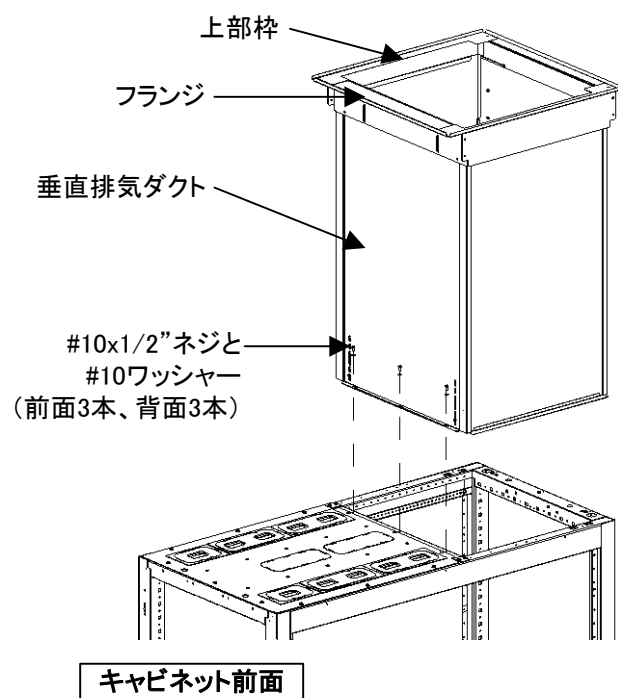
CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

垂直排気ダクトの取り付け

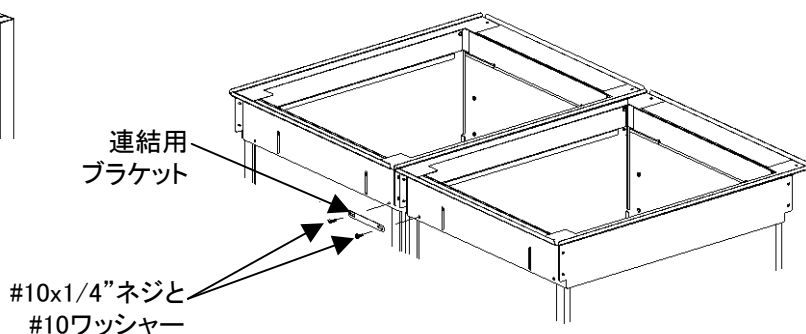
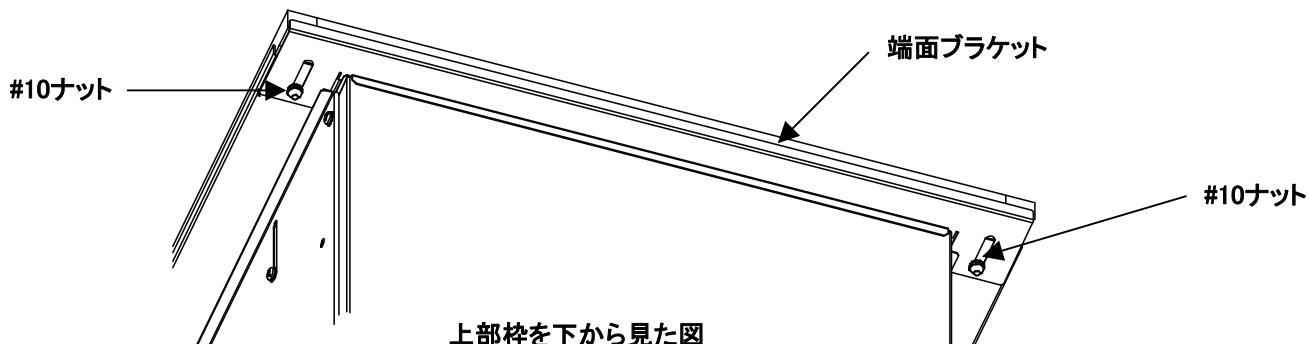
注：垂直排気ダクトの取り付けには作業員2名で取り付けを行うと、容易に取り付けることができます。

図のように排気ダクトをキャビネットの上に置きます。フランジが飛び出している方がキャビネットの前面を向くようにします。ネジ（#10x1/2"）とワッシャー（#10）6セットを用いて、ダクトをキャビネット本体に固定します。ダクトの高さは、天井の高さに合わせて調節可能です。高さの調節については、下図のステップ1と2を参照してください。また、垂直排気ダクトは連結可能です。連結する場合は、連結用ブラケットをネジ（#10x1/4"）とワッシャー（#10）を用いて取り付けます。

注：連結した垂直排気ダクトの高さが合わない場合は、キャビネットの高さを調節してください。

ステップ2

上部の枠を固定している#10ネジ（4か所）を緩めます。枠を天井に押し当てるようにし、再度#10ネジを締めます。

ステップ1

上下のダクトを固定している#10ネジ&ワッシャー（4か所）を緩め、上部ダクトを天井の高さに合わせて上げて、最後に#10ネジ&ワッシャーを締めて再び固定します。

連結したダクトの隙間や、壁際に設置した場合のダクトと壁の隙間は、端面ブラケットで調節可能です。3/8"ソケットを用いてナット（#10）を緩めます。ブラケットの位置を調節し、再度ナットを締めます。

上部枠を下から見た図

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

取扱説明書

CM408D-JP

Net-SERV™ キャビネットラック

キャビネットの密閉(垂直排気ダクトを使用する場合、本作業を推奨します)

注:キャビネットの密閉にはSFS-KITが別途必要です。

キャビネットは、以下のいずれかのパターンで連結します。

サイドパネル無しのキャビネット2台を連結

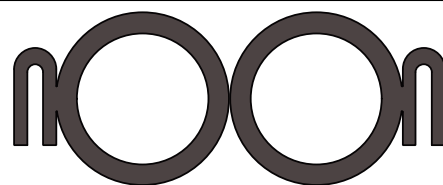
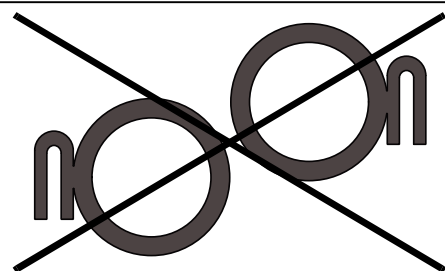
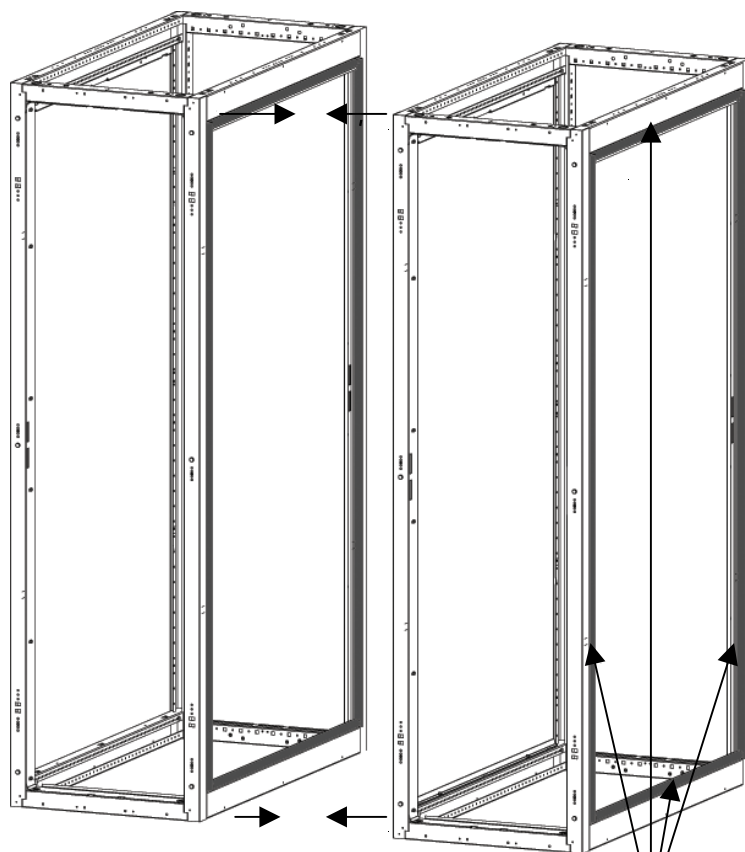
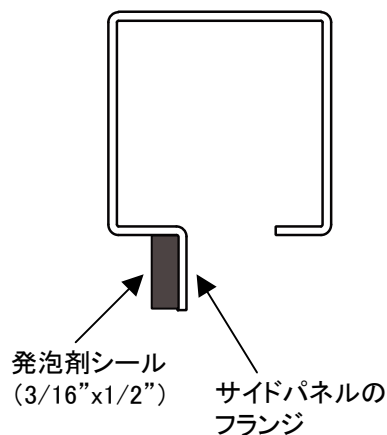
キャビネットに取り付けたバルブシールがぴったりと密接するように連結します。連結ブラケットを用いて、確実に連結するようにします。

サイドパネル無しとサイドパネル有りのキャビネットを連結

サイドパネル無しのキャビネットに取り付けたバルブシールがぴったりと、隣接したキャビネットのサイドパネルに接するようにします。発泡剤シール(3/16”x1/2”)を適切な長さに切り、サイドパネルのフランジの隙間に取り付けます。発泡剤シールを取り付ける場合は、一旦サイドパネルを取り外す必要があります。また、グランディングクリップの裏にも発泡剤シールを取り付けます。キャビネットの連結には連結ブラケットを用います。

サイドパネル有りのキャビネット2台を連結

発泡剤シール(3/16”x1/2”)を適切な長さに切り、サイドパネルのフランジの隙間に取り付けます。発泡剤シールを取り付ける場合は、一旦サイドパネルを取り外す必要があります。また、グランディングクリップの裏にも発泡剤シールを取り付けます。キャビネットの連結には連結ブラケットを用います。

バルブシールの正しい取り付け位置

バルブシールの不適切な取り付け位置

発泡剤シール(3/16”x1/2”)を4か所に取り付ける
(サイドパネル有りのキャビネットの場合のみ)

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野

キャビネットの密閉(垂直排気ダクトを使用する場合、本作業を推奨します)

注:キャビネットの密閉にはSFS-KITが別途必要です。

レベルフットを下し、キャビネットのフレームを床から少なくとも2.5cm上げます。前面および背面用フロア密閉ブラケットと発泡剤シールを取り付けます。ブラケット1つにつき、ネジ(#10-32x1/2")2本とワッシャー2個を使用します。発泡剤シールはキャビネットの下になるように取り付けます。キャビネットのフレームと床の隙間がしっかりと密閉されるよう、床から1cm～2cmの位置でキャビネットを固定してください。

#10-32x1/2"ネジ&ワッシャー

フロア密閉ブラケット

フロア密閉ブラケット

#10-32x1/2"ネジ&ワッシャー

版	制定	作成	承認
D	2010年5月31日	久保	今野